

ご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

令和5年度 ダム管理主任技術者研修 (河川法に基づく国土交通大臣登録研修)

登録研修実施機関 一般財団法人全国建設研修センター

1. 目的 ダム管理業務に従事する者に対して、学科及びダムシミュレータ装置を使用した実技訓練教科により、ダムの管理に必要な知識及び技能を修得する。
(河川法施行規則第27条の2第2号の規定に基づく国土交通大臣登録研修)

2. 対象者 ダム又は河川の管理業務に従事する者

3. 受講者に対する修了認定について

本研修を受講し、学科及び実技訓練教科の効果測定でそれぞれ100点満点中70点以上取得された場合には、当該教科について修了したと認め、学科及び実技訓練教科ともに修了したと認められた方には修了証明書が発行されます。

修了証明書を発行された方は、河川法第50条に基づく管理主任技術者の資格認定の申請に係わる実務経験年数の短縮を行うことができます。

※上記の資格認定を申請する際に、実務経験年数の問合せは、国土交通省、各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局の河川法窓口へお願いします。

また、公物管理補助業務に関してダム管理支援業務の配置予定管理技術者の資格要件を満たすことができます。〔公共サービス改革基本方針（平成27年7月10日）において民間競争入札の対象として選定されたダムの発注者支援業務〕

修了証明書が発行されなかった方は、次年度に限り、修了を認められていない教科（学科：全講義又は効果測定のみ、実技訓練教科：全講義）を再受講することができます。

4. 募集人数 学 科 : 100名 ※教室内での密を避けるため、申込順66番目からは、隣教室で講義のライブ映像を見ながらの受講となりますことをご承願います。
実技訓練教科: 100名 ※各回定員6名×19回程度

5. 研修期間 学 科 : 令和5年4月17日(月)～4月21日(金)5日間
実技訓練教科: 3日間 ※4ページ参照

※全寮制を取り止め、通学制とします。

※37.5℃以上の発熱が確認された場合は、当該研修の受講をお断りさせていただきますのでご了承願います。

※会館内では、マスク着用のご協力をお願いいたします。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

6. 集合日時 学 科 : 4月17日(月)9時00分～9時30分までに受付を行ってください。
実技訓練教科: 研修初日の8時30分までに研修会館に集合してください。

7. 教科目、講師及び研修場所 (次頁以降参照)

8. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：竹本・平野

※申込は郵送、FAXいずれかで受け付けています。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL. 042-324-5315 FAX. 042-322-5296

ホームページアドレス：<https://www.jctc.jp/>

9. 研修会費及び納入方法

(1) 研修会費 (1人あたり、消費税含)

	研修会費
学科	102,000円
実技訓練教科	78,000円

(2) 再受講会費 (1人あたり、消費税含) ※前年度修了と認められなかった方

		再受講会費
学科	全講義	102, 000円
	効果測定のみ	8, 000円
実技訓練教科 ※再度3日間受講		78, 000円

(3) 会費納入方法

請求書を送付しますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

※当日持参も可能です。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」を

ご確認ください。

10. 申込締切日 令和5年 3月24日(金)

11. 修了証明書等発送日 令和5年10月27日(金) 予定

12. その他

(1) 持参推奨図書：「水文観測」(平成14年度版)

※国立研究開発法人土木研究所のHPより参照できます。

https://www.pwri.go.jp/team/hydro_eng/suimon_kansoku.htm

※必須ではありませんが、学科研修で手元にあると参考となります。

(2) ご持参いただくもの(筆記用具、電卓(関数計算機能付)、共済組合員証又は健康保険証、雨具等)

(3) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込500円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

※受講経費の助成制度がある道県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。)

北海道・青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の19道県。

詳細は、各道県の市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和5年度 ダム管理主任技術者(学科)研修 時間割

日程	曜日	時間	h	教科目	講師所属	講師名
4/17	月	9:00- 9:30 9:30-10:00		受付 開講の挨拶、オリエンテーション		
		10:00-11:00	1.0	特別講話	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長	豊口 佳之
		11:10-12:10 13:10-15:10	3.0	ダム管理法規	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐	土橋 仁
		15:20-17:20	2.0	ダムの水理構造物の機能の概要と維持管理・点検及び堆砂	国立研究開発法人土木研究所 河道保全研究グループ 水工チーム 上席研究員	石神 孝之
4/18	火	9:00-12:00	3.0	ダム管理業務諸規程及びダム操作の基本並びに維持管理・点検について	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 流水管理室 課長補佐	松木 浩志
		13:00-14:30	1.5	機械設備の概要と維持管理・点検整備について	国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 施工安全企画室 課長補佐	門屋 博行
		14:40-16:10	1.5	電気通信設備の概要と維持管理・点検整備について	国土交通省 大臣官房 技術調査課 電気通信室 企画専門官	上原 光太郎
		16:20-17:20	1.0	貯水池の管理（水質）	一般財団法人水源地環境センター 研究第二部 水質技術開発室長	木村 文宣
4/19	水	9:00-11:00	2.0	危機管理について	独立行政法人水資源機構 ダム事業部 ダム管理課 課長補佐	木屋 俊治
		11:10-12:10 13:10-14:10	2.0	気象情報とその利用	一般財団法人日本気象協会 事業本部 社会・防災事業部 兼 経営企画室 調査役	平松 信昭
		14:20-17:20	3.0	水文観測及び流出予測	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室長	竹下 哲也
4/20	木	9:00-12:00	3.0	ダムの構造の概要と安全管理、維持管理・点検	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 大規模河川構造物研究室長	櫻井 寿之
		13:10-15:10	2.0	貯水池の管理（地すべり）	国立研究開発法人土木研究所 土砂管理研究グループ 地すべりチーム 上席研究員	杉本 宏之
		15:20-15:50	0.5	実技訓練の説明	一般財団法人全国建設研修センター 研修局 研修事業部 上席調査役	竹本 隆之
		16:00-17:00	1.0	グループ学習		
4/21	金	9:00-11:00	2.0	効果測定		

※講義の順番、講師については変更することがあります。

※不測の事態が生じた場合、講義終了時刻が変更になることがあります。

※各日の時間割終了後に自主学習できるよう教室を用意いたします。

令和5年度 ダム管理主任技術者(実技訓練教科)研修 研修期間

第1回	5月10日(水) ~ 5月12日(金)	第11回	6月14日(水) ~ 6月16日(金)
第2回	5月15日(月) ~ 5月17日(水)	第12回	6月19日(月) ~ 6月21日(水)
第3回	5月17日(水) ~ 5月19日(金)	第13回	6月21日(水) ~ 6月23日(金)
第4回	5月22日(月) ~ 5月24日(水)	第14回	6月26日(月) ~ 6月28日(水)
第5回	5月24日(水) ~ 5月26日(金)	第15回	6月28日(水) ~ 6月30日(金)
第6回	5月29日(月) ~ 5月31日(水)	第16回	7月3日(月) ~ 7月5日(水)
第7回	5月31日(水) ~ 6月2日(金)	第17回	7月5日(水) ~ 7月7日(金)
第8回	6月5日(月) ~ 6月7日(水)	第18回	7月10日(月) ~ 7月12日(水)
第9回	6月7日(水) ~ 6月9日(金)	第19回	7月12日(水) ~ 7月14日(金)
第10回	6月12日(月) ~ 6月14日(水)		

※実技訓練教科は、5月10日(水)から7月14日(水)までの期間内で19回(各回定員6名)に分けて実施いたします。(全体人数により、実施回数、期間を調整することがあります。)

※実技訓練教科の期間は、申込み順に調整のうえ決定し、派遣事務担当者にご連絡いたします。
申込書(6ページ)に希望の日程及び参加不都合の日程を記入してください。

令和5年度 ダム管理主任技術者(実技訓練教科)研修 時間割

日程	時間	教科目	講師
1日目	8:30	集合	(一財)全国建設研修センター 研修局 研修事業部 上席調査役 竹本 隆之 次長 平野 一彦 研修専門役 丸山 寿一
	8:30 ～ 9:00	オリエンテーション	
	9:00 ～ 12:00	テキストの説明	
	13:00 ～ 17:00	実技訓練	
2日目	9:00 ～ 12:00	効果測定	
	13:00 ～ 17:00		
3日目	9:00 ～ 12:00		



ダムシミュレータ

＜研修場所＞

一般財団法人 全国建設研修センター

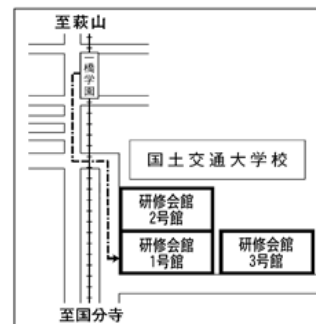
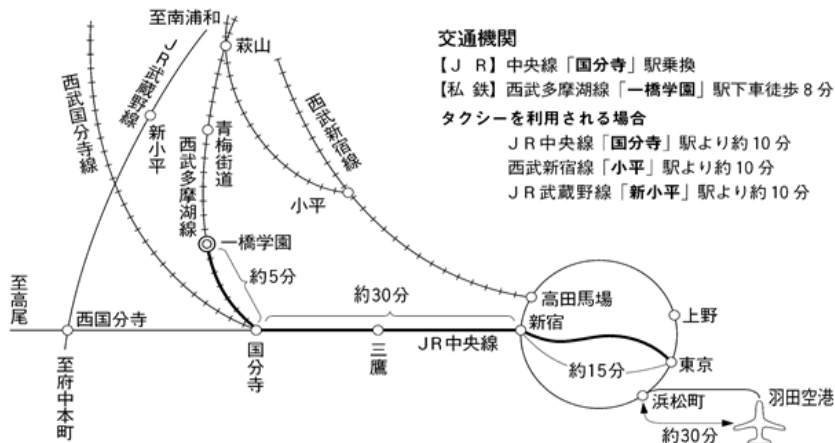
研修會館

※ 1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)

<https://www.jctc.jp/>



【参考】令和5年度、当センターが実施いたしますダム部門の研修は次のとおりです。

研修名	※対象者	日数	研修初日	研修会費(円)
ダム管理主任技術者(学科)研修	一般	5	4月17日(月)	102,000
ダム管理主任技術者(実技訓練教科)研修		各3	5月10日(水)～	78,000
ダム管理(管理職)	行政	3	4月26日(水)	66,000
ダム管理	一般	5	11月13日(月)	101,000
ダム操作実技訓練	一般	各3	11月29日(水)～	71,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、独立行政法人等を対象とした研修

※「一般」… 行政、民間を対象とした研修

令和5年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報をお知らせするサービスです。
なお、この場合は、全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。
<https://www.jctc.jp/training/mail-service>



令和5年度 ダム管理主任技術者研修 申込書

D202/D203

※調査書作成のため正確に丁寧な字で記入してください。

(ふりがな)			生年月日・年令		性 別					
氏 名			昭和・平成 年 月 日 満 才		☐ 男 ☐ 女					
本籍	(都・道・府・県)									
自宅住所	〒 (TEL) (住所)									
最終学歴	[学校名] 科 (昭和・平成) 年 卒業・修了									
勤務先 (ダム名まで明記)	[勤務先名] 役職名 ☐ 事務 ☐ 技術									
勤務先種別	☐ 国、地方公共団体 ☐ 独立行政法人(機構、電力会社等) ☐ 技術センター、土地改良区等 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント等 ☐ その他民間会社									
勤務先所在地	〒 (TEL) (住所)									
E-mail	@									
ダム建設、発電所の建設及びダム管理に従事した総経験年数	年 ヶ月		左記の中でダム又は河川の管理に係る実務の経験年数		年 ヶ月					
(ふりがな)										
現在従事しているダムの水系・名称	水系 川 ダム									
ダムの種類 (一つを○で囲む)	第1類・第2類・第3類・第4類・その他(多目的ダム等)				第4類の場合、ゲートがあるか	☐ ある ☐ ない				
河川管理者に管理主任技術者として届出している又は届出していたことがあるか					☐ ある ☐ ない					
【実技訓練教科】 受講希望時期 ※4ページ参照	※受講希望時期について、第1希望に1、第2希望に2、第3希望に3を記入し、残りの回については、参加可能な回に○、参加困難の回に×を記入してください。									
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	
会費納入方法 【学科】	[研修会費] ☐ 振込 ☐ 持参									
会費納入方法 【実技訓練教科】	[研修会費] ☐ 振込 ☐ 持参									

※ 申込書に記入された氏名、年令等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

受講者派遣機関名		
所 在 地	〒 (TEL) (住所)	(FAX)
派遣事務担当者 所属・氏名		